

『チーム』の力

田布施農工高等学校

校長 葉山 雅基

昨年は、1年遅れのオリンピック・パラリンピックイヤーでした。開催には賛否両論ありましたが、やはり世界のトップアスリートの夢へ挑戦する姿は美しく、感動的でした。4年に1度の『二瞬の勝負』に全精力を傾けた選手のひたむきな姿には、結果に関係なく感動させられます。また、試合後の選手の言葉は、この一瞬のために精一杯努力してきたからこそ言えるものばかりです。

今回、競技を終えた日本選手の言葉に印象的なものが2つ、1つ目は『感謝』という言葉。アスリートとして競技に人生の全てをかけ、努力して目指した大会が新型コロナウイルスの影響から1年延期、そして中止の可能性もある中、支えてくれた家族や関係者への素直な気持ちであったと思います。2つ目は『チーム』という言葉。私は、バスケットボールに携わってきたこともあり2人のNBA選手を

擁した男子はもちろんですが、絶対的エースを怪我で欠いた女子がどう世界と戦うのか注目していました。正直期待はしていませんでしたが、結果は初の決勝進出、銀メダルを獲得。試合後『絶対に勝つ、金メダルを獲得とずっと信じて苦しい練習を積んできた。監督の言葉を信じ、支えてくれるスタッフを信じ、仲間を信じ、自分たちの信じるバスケを目指して切磋琢磨し、苦しい練習をみんなで乗り越えたからこそ得られた結果』とインタビューに答えていました。これを見てまさに『チーム力』のすごさを改めて感じました。

やはり人の力は同じ目標を持つ仲間と合わせることでより強くなります。田布施農工高校も『チーム田布施』の一員として、地域の方々や田布施の未来への思いを1つにし、信頼関係を大切にしながら、感謝の気持ちを忘れず、地域をフィールドとした教育活動を推進し、子どもからお年寄りまでみんながいつまでも安心して暮らせる心豊かに輝ける街づくりに貢献していきますので今後もしよろしく願っています。



柳井警察署だより

☎柳井警察署 ☎ 23-0110
<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/police/10147.html>

theme

大丈夫ですか？

『梅雨時期の防災対策』

梅雨時期に備え、次のことに注意して災害から身を守りましょう。

◇平素の心がけ

- ・家庭で災害発生時の役割分担や集合場所、避難場所、避難ルートを確認しておきましょう。その際に自治体が作成しているハザードマップを活用しましょう。
- ・非常持出品の準備をする際、避難時に両手が使えるようなリュックサックなどに準備しましょう。
- ・スマートフォンなどから、最新の気象情報の入手に努めましょう。



◇避難する際に

- ・町から発令される避難勧告と避難指示が一本化され避難指示のみとなりました。避難指示が発令されたら、危険な場所からすぐに避難しましょう。
- ・氾濫した水の流れは、勢いが強く、水深が膝程度でも歩くのが困難になります。高くて堅牢な建物に避難することも考えましょう。
- ・身体の不自由な人、お年寄り、小さなお子さんから目を離さず、安全な誘導を心がけましょう。
- ・避難所での感染予防を心がけましょう。